

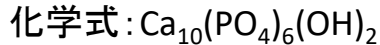
# 廃石膏を原料としたアパタイト製造技術

## 技術概要

陶磁器の製造に用いられる石膏型の廃材をカルシウム源として利用した水酸アパタイトを開発しました。

## 技術シーズ

### ★水酸アパタイトとは



天然には骨や歯、魚の鱗などの主成分として存在している物質で、一般的には医療材料、練歯磨の添加剤としても利用されています。



廃棄された石膏型

### ★有害重金属イオンやハロゲンの捕集、有機物の吸着能などユニークな特性を持っています。

### ★石膏の形状がそのまま水酸アパタイトの形状になるので、石膏の状態を加工すれば、任意の形の成形体が作成できます。

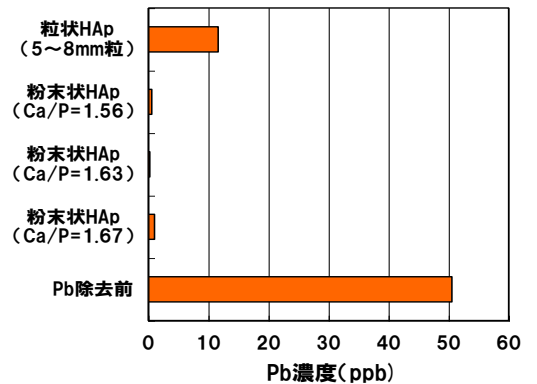


製造した水酸アパタイト

## 用途(応用例)

- ① 重金属イオンやハロゲンイオンの捕集能力を利用した水処理材。  
汚染土壌の無害化処理材。
- ② 有機物の吸着能を利用したVOC(揮発性有機化合物)の吸着材。

水酸アパタイト(HAp)を用いた水溶液からの鉛イオン除去試験



担当者: 古田祥知子